



KM-2352 ガーデンワークベンチ

組立・取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

本製品は組み立て式です。必ず、組み立て手順、組み立て上の注意事項などの指示にしたがって組み立てを行なってください。

また、使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。この説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるように大切に保管してください。

耐荷重 天板：20kg
棚板：20kg

安全上の注意

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気の近くで使用しないでください。火災の原因になります。
- 本製品は家庭用です。業務用・公共用などには使用しないでください。
- 破損したり歪んだりしたときは使用を中止してください。
- 組み立ては、子供がいない場所で行ってください。



注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。

- 乗ったり、揺すったり、寄りかかったりしないでください。特に子供が遊ばないように注意してください。
- 必ず水平で安定した場所で使用してください。
- 重量物を載せないでください。また、軽量であっても大量のものを載せないでください。
- 室内で使用しないでください。床に傷をつける恐れがあります。
- 移動する際は積載物をすべておろし、本体を持ち上げて移動してください。転倒や倒壊などの原因になります。

使用上の注意

- 腐食や変形・変色の原因になるので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光や雨の当たる場所に放置しないでください。
 - ・水・油・洗剤などが付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
 - ・熱いものを載せないでください。
- 同じ材質の木部でも、天然木製のため色調や色の濃さに変化があります。また、天然木製のため特有のにおいがすることがあります。
- ハンドメイド製品のため、色や形状にばらつきが出ることがあります。

- 製造は十分乾燥させた材料を使用していますが、木目の入り方や、湿気・紫外線などによる経年劣化により、曲がり・反り・割れなどが生ずることがあります。
- 気候条件や設置・使用条件によっては、変色・変質・かびなどが発生することがあるので、注意してください。
- 金属部品については、保護処理をしていますが、素材の性質上さびや劣化、退色は避けられません。
- 本製品は天然木製です。屋外で使用する場合、紫外線などにより劣化が進むので、定期的にメンテナンスしてください。
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

組み立て上の注意

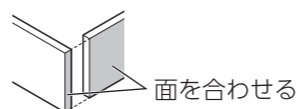
必要工具

プラスドライバー



- ※ インパクトドライバーは使用しないでください。
- ※ 床に段ボールなどを敷き、組み立て時に本製品及び床に傷がつかないようにしてください。

- ※ 各 부품の向きに注意して組み立ててください。
- ※ 組み立て時は、組み立てるパーツ同士が正しい位置になるように、面を合わせて押さえながら組み立ててください。



仕様

外径寸法	(約)幅805×奥行560×高さ1246.5mm	耐荷重	天板：20kg、棚板：20kg
重量	12.6kg	材質	天然木、金属(鋼)

※ 製品の仕様及び外観は、改良などの理由で予告なく変更することがあります。

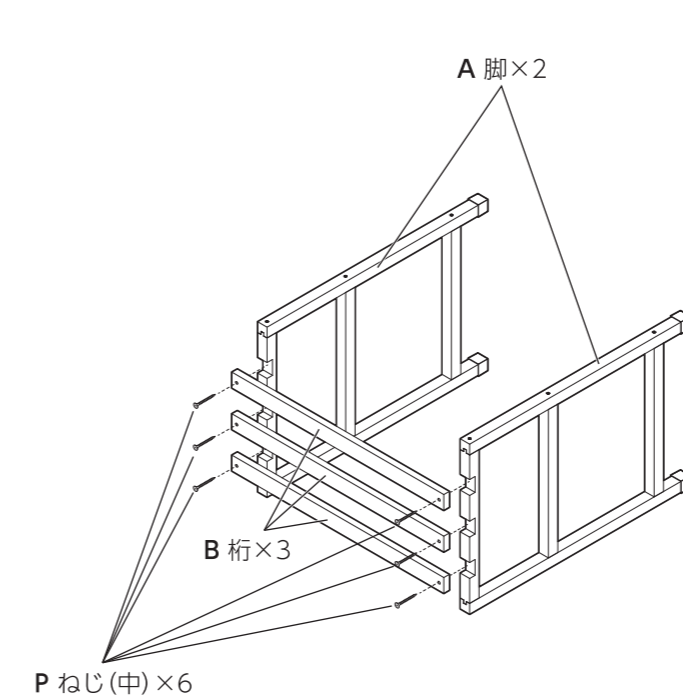
部品リスト

組み立て前に、各部品が揃っているか確認してください。

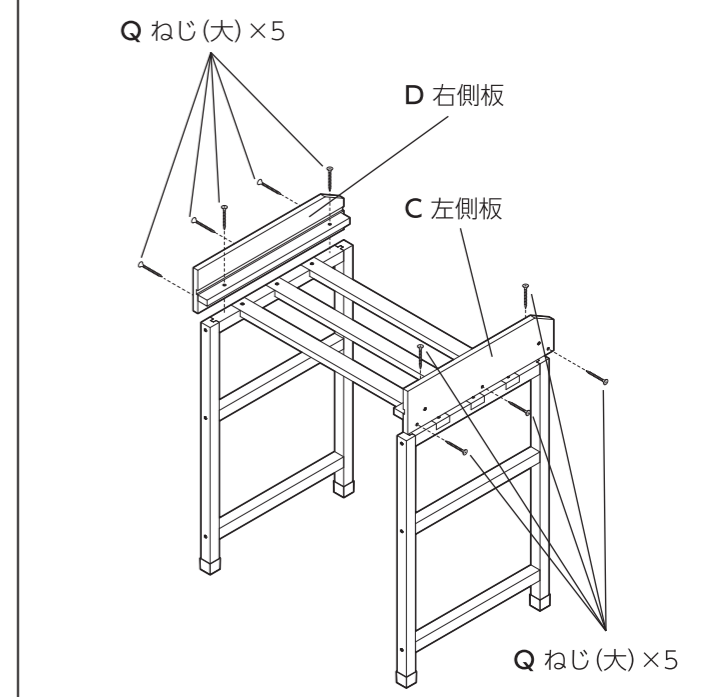
A 脚×2	B 桁×3	C 左側板×1	D 右側板×1	E 背面板(下)×1
	F 天板(金属板貼付)×1		G 前面板×1	
H 背面板(上)×1	I 棚板×2	J 補強板a×2	L 棚板(小)×2	
		K 補強板b×2		
M フック(小)×3	N フック(大)×4	O ねじ(小)×8 (+予備)	P ねじ(中)×18 (+予備)	Q ねじ(大)×26 (+予備)

組み立て

1 左右の足を桁で連結する

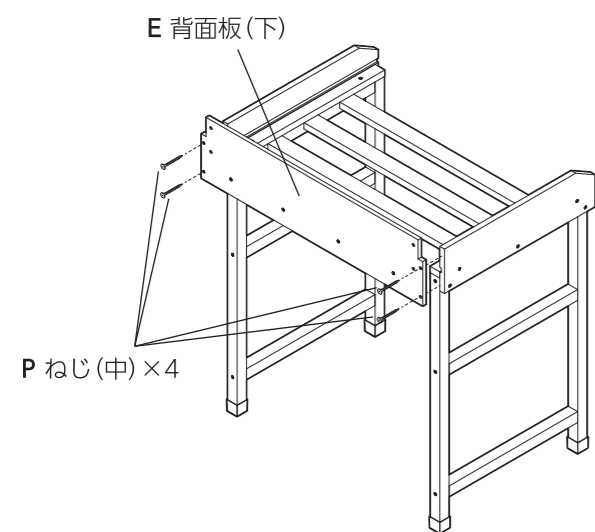


2 左右の側板を取り付ける

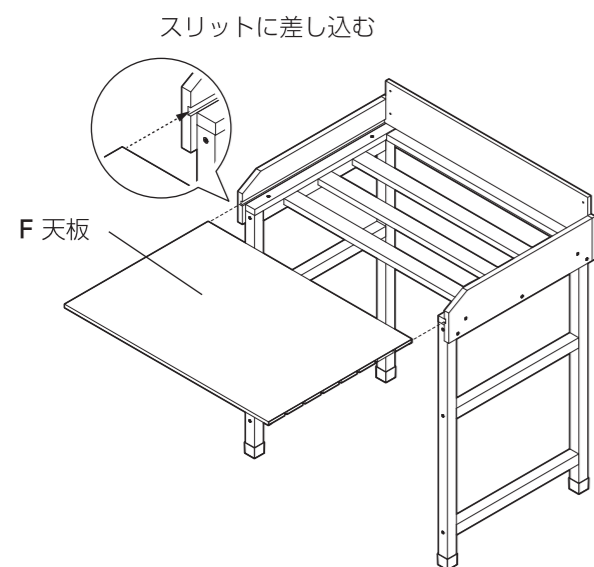


組み立て つづき

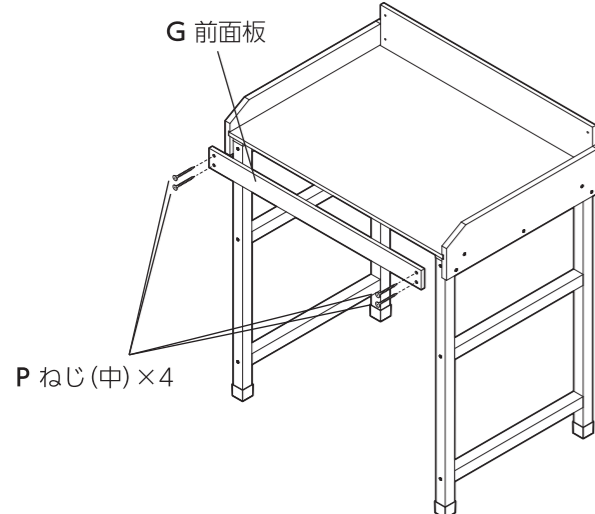
3 背面板(下)を取り付ける



4 天板を正面から差し込む

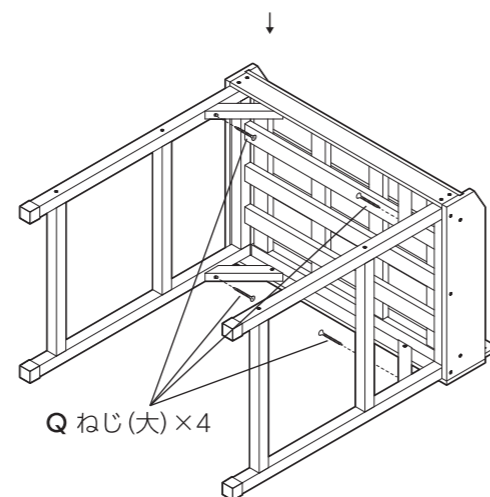
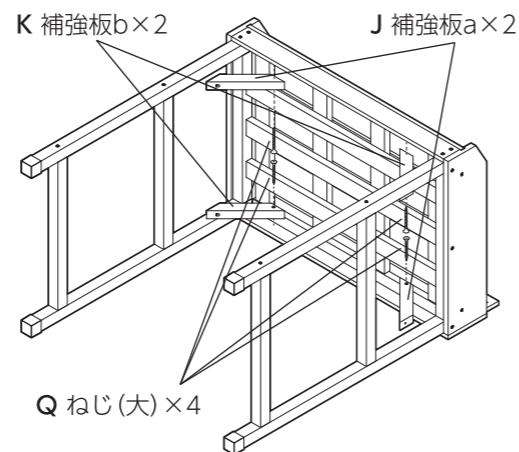


5 前面板を取り付ける

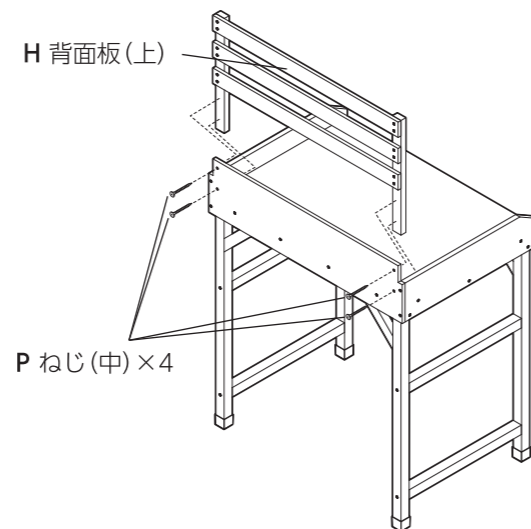


6 補強板を取り付ける

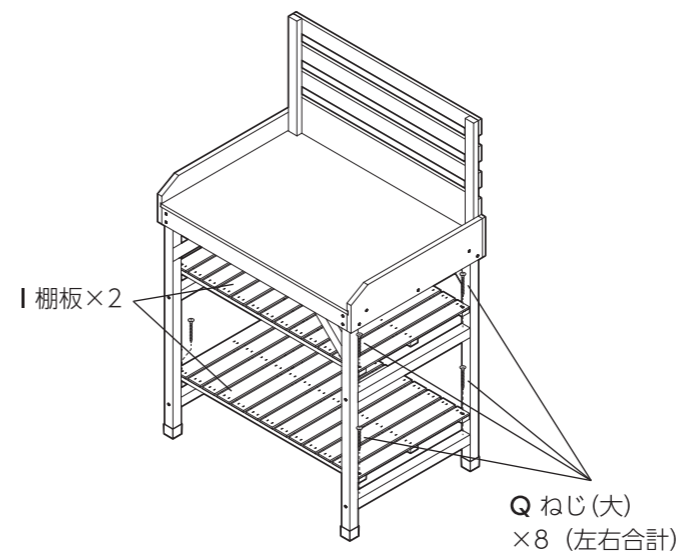
※狭いところにねじ止めするので、横に倒して作業してください。
※斜めに取り付けるので、ずれないように取り付ける部品と面をそろえて、しっかりホールドしながらねじ止めしてください。



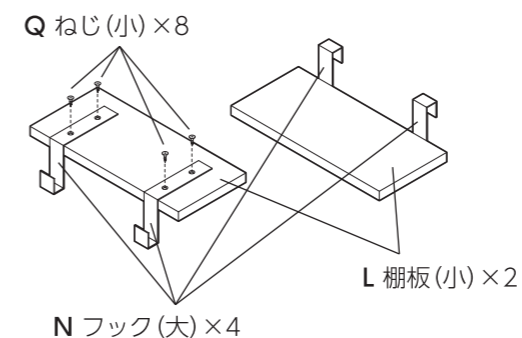
7 背面板(上)を取り付ける



8 棚板を取り付ける

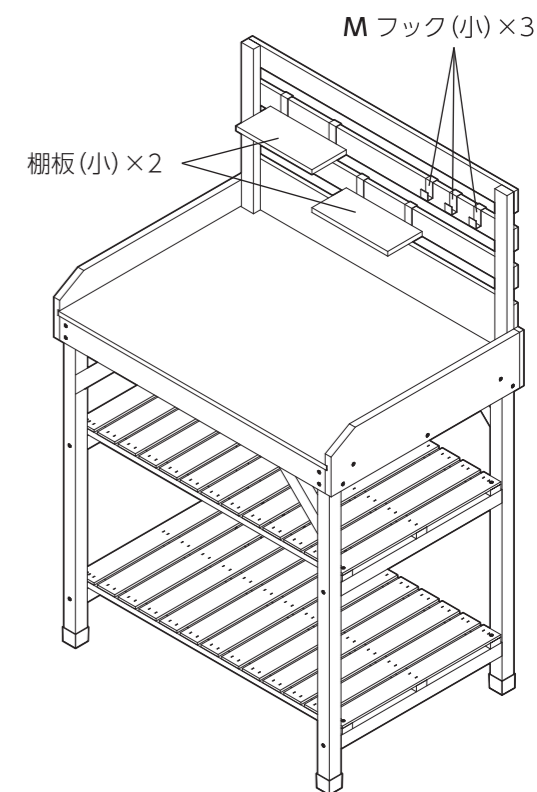


9 棚板(小)を組み立てる



10 棚板(小)とフック(小)を取り付けて完成

※背面板(上)にフックでぶら下げます。



ぐらつきやがたつきがないことを確認してから使用してください。

お手入れ方法

- 汚れは、乾いた布などで拭き取ってください。著しい汚れは、薄めた中性洗剤で拭いた後、よく絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。
- 水にぬれたときは、速やかに拭き取ってください。
- 樹液・やが流れ出る場合があります。樹液・やが出たときは、乾いた布で拭き取るか、乾燥して硬くなった後にサンドペーパーなどで磨いてください。
- 定期的に、がたつきやねじのゆるみがないか点検してください。
- 長くお使いいただくために、定期的なメンテナンスをお勧めします。

木製部分の塗装について

本製品は保護処理を施していますが、半年に1回程度(ご使用の気候・環境によって異なります)市販の木材保護塗料などを上塗りすることをお勧めします。

- ※ 保護塗料についてはホームセンターなどでお問合せください。
- ※ 塗装を行うときは、周囲が汚れないよう、新聞紙で覆うなどして作業してください。
- ※ 詳細な塗装方法については、ご使用になる塗料の取扱説明にしたがって、風通しの良い場所で換気に注意して行ってください。

塗装に必要な材料・用具

木材保護塗料・刷毛・サンドペーパー・拭き取り用布・新聞紙など

- 1 最初に、ぬれ雑巾などで表面を拭き、泥や汚れを落とします。
- 2 表面や角のささくれなどはサンドペーパーで研磨し、できるだけ滑らかにしてください。
- 3 表面が乾燥したら、1回目の塗装を刷毛などで行い、乾燥させます。
- 4 2回目の塗装を刷毛などで行った後、布などで表面にすり込みます。
- 5 細かいサンドペーパーで仕上げの研磨を行い、必要に応じて保護塗料を少し染み込ませた布などで拭き上げてください。
- 6 塗装後、丸1日以上乾燥させてください。